

地域住民に読書の機会をー「はことしよ」サービスー

市川三郷町立図書館は、今年度から三珠・六郷地区での本の出張貸出しサービス「はことしよ」を行っています。これは、町の行財政推進計画により三珠、六郷分館が本館に集約したことによる、両分館利用者への代替サービスです。

貸し出しの傾向やリクエスト等を中心に、絵本や小説、実用書など150冊の本を選定、コンテナ(はこ)に入れて、各地区に週2日ずつ届けています。

分館の地域の方々への、身近な読書の機会を絶やさないためにも、継続的なサービスを心掛け、これからも「本との出会い」のお手伝いが出来ることを願っています。

(市川三郷町立図書館 館長 秋山裕子)

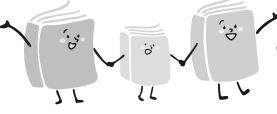
市川三郷町立図書館 編



旧三珠分館
「はことしよ」入口



六郷出張所
「はことしよ」の様子



本と人をつなぐ 学校支援セット





学校支援セットは、全部で 42 セットあります。詳しい内容や申込方法は、当館ホームページをご覧ください。

山梨県子ども読書支援センターでは、「学校支援セット貸出」サービスを実施しています。小・中・高校、特別支援学校における、朝の読書活動や調べ学習・探究学習に役立つ本をご用意しています。

図書館の展示や学級文庫、読書週間のイベントなどでも活用され、ご利用いただいた学校から、「子ども達が、積極的に読んでくれた」との声をいただいています。児童・生徒と本の架け橋に、学校支援セットをぜひご利用下さい。

(子ども読書推進担当 志村)

Information

2025年度下半期のイベント

10月
13日

月・祝

**山梨県中高生
ジョイントコンサート**

合唱、合奏、少人数アンサンブルなど、多彩なジャンルのコンサートです。
日頃の練習の成果を、ぜひ目の前でお楽しみください。



12月
6日

土

**放送大学公開講座
「アンパンマン」と「ばいきんまん」の争いを止める方法
〜いじめの心理学から考える〜**

アンパンマンを題材に、心理学の視点から争いを止める方法を説明します。誹謗中傷や各種ハラスメントに対する考え方についても解説します。



読書で 自分の世界を広げよう

副館長
小林健からのひとこと箋

読書には、知識を増やす、想像力を広げるなど多くのメリットがあります。私は語彙を増やすことで表現力が豊かになり、その力は他者との良好なコミュニケーションを形成することに繋がると考えます。

図書館がご自身の世界を広げるきっかけになればと思います。



タグを組んで山梨の今を伝える「連携展示」

当館では、県の関係機関と連携して、県民の皆さまにお知らせしたいキャンペーン、イベントなどに関する資料を紹介する「連携展示」を行っています。所蔵資料の中から約50～70冊の本や雑誌を紹介するものです。図書館資料と併せて、関連するポスターの掲示やチラシ・パンフレットの配布も行っています。

山梨の今を発信する連携展示は、当館2階の閲覧エリア南側で随時開催しています。資料はすべて貸出可能ですので、当館にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。(調査サービス担当 中島)

Pick up1 県民生活センター × 図書館



**「みんなで防ごう！悪質商法にレッドカード!!」
高齢者悪質商法被害防止共同キャンペーン」**
毎年9月は「高齢者悪質商法被害防止キャンペーン月間」。「点検商法」トラブル、「定期購入」トラブル、また「訪問・電話勧誘」トラブルなどの被害を防ぐため、関連する資料の展示を行っています。

Pick up2 文学館 × 図書館



**「作家の絵ごころ
視覚で楽しむ文学展」**
作家自らが描いた絵や、装幀にこだわった本など、文学と美術が織りなす豊かなコラボレーションの世界を感じられる本を展示。

Pick up3 県民生活支援課 × 図書館



**「やまなしの食」
～6月は「食育月間」・
毎月19日は「食育の日」です～**
県が認定した「やまなしの食」に関わる本や、食育に関する本、健全な食生活に関する本を紹介。

この本が
好き！

図書館スタッフおすすめの1冊



土偶と縄文文化について書かれた入門書。全国選りすぐりの70体を独自の視点で分類、解説。縄文人の暮らしぶりの記事もあり、土偶がもっと身近になる一冊。

『はじめての土偶』 譽田亜紀子/取材・文
世界文化社 2025.6
今から三千年～一万年昔の美術品。



山梨県立図書館
調査サービス担当
鈴木一江

土偶がこんなにも個性豊かでかわいらしくておもしろいことを、学校では教えてくれませんでした。私の1番のお気に入り、日本最古級といわれている相谷熊原土偶です。シンプルでありながらもフォルムが洗練されていてとても美しい！なんでこんな形なの？なんでこんな模様なの？誰がつくって、どうやって使っていたの？本当のところは、まだわからないことも多く、想像が膨らんでいきます。そして、わからないから、おもしろい。

写真集のように眺めるもよし、解説をしっかり読むのもよし。実際に会いに行ってみるのもよし。是非それぞれに合うかたちで楽しんでみてください!!

テーマいろいろ ナレッジスペース展示

当館1階に「ナレッジスペース」という場所があるのをご存じでしょうか。「ナレッジ(knowledge)」とは、「知識」や「知見」を意味する英語です。交流ルーム101と102の間に位置する明るく開放的なその空間では、年間を通じて、さまざまな団体による情報発信が行われています。

「知識」というのは、それに詳しい人々が持っているだけでは「生きている」とは言えません。広くたくさんの人々の間で共有されることによって初めて真の意味で「生きた知識」「より価値の高い知識」となるのだと言えます。その意味で、「ナレッジスペース」という空間は、人と人をつなぎ、「生きた知」を提供する場として大きな可能性を秘めています。

今年度後半にかけても、「薬物乱用防止啓発パネル展示」「北方領土パネル展示」など数多くの展示が予定されています。「ナレッジスペース」展示は無料でいつでもご覧いただけます。図書館を訪れた際にぜひ立ち寄りください。
(企画振興担当 望月)



世界自閉症啓発デー・ 発達障害啓発週間展示



県子育て・次世代サポート課による展示。発達障害児や発達障害者が制作した絵画作品などの展示を行い、発達障害に対する県民の関心を高めました。

男女共同参画 推進月間展示



県男女共同参画・多様性推進課による展示。男女共同参画について県民の理解を深めるため、図画コンクール入賞作品や各種パンフレットなどを展示しました。

高校美術教師展



県内の高校美術教師による作品展(写真は令和6年度のもの)。絵画から造形にいたるまで見ごたえのある作品が並びました。

ホームページが新しくなりました!!



◀図書館ホームページ



情報ポータルサイト
「発見!やまなしナビ」▶

令和6年度末に図書館ホームページと情報ポータルサイト「発見!やまなしナビ」をリニューアルしました。スマートフォンやパソコンなど使用する端末を問わず閲覧や操作がしやすいデザインに一新しました。また、蔵書検索やマイライブラリー、電子書籍などよく利用される機能はアクセスしやすい配置にしました。

より使いやすく有益な情報を得られるサイトとなるよう今後も取り組んでまいります。好きな時間に好きな場所から図書館のサービスをご利用ください。

(情報システム担当 阿竹)

テーマ展示 の報告

山梨と戦争 ～戦後80年～

令和7年5月23日～7月20日

太平洋戦争が終結した昭和20(1945)年から、今年で80年になります。2階の情報サテライト2では、節目の年に平和について考えるきっかけとなるよう、「山梨と戦争」をテーマに資料展示を行いました。山梨の昭和時代や戦時中の様子、山梨での平和に対する取り組みなどがわかる資料を、合わせて97冊紹介しました。

直接戦争の話を聞ける機会も少なくなりました。山梨で戦争を経験した人々の声を集めた資料に触れ、改めて平和について考えていただけたら幸いです。(調査サービス担当 今村)



『山梨の20世紀
山梨日日新聞記事で
見る100年』
山梨日日新聞社/編
山梨日日新聞社 2000.8



県図書TOPICS

TOPIC1

第5回 認知症スタンプラリー

令和7年6月1日(日)に森林公園金川の森で開催された「第5回認知症スタンプラリー」にブースを出展しました。認知症啓発活動のための認知症関連図書の紹介や、現在と懐かしの風景写真を見比べて、昔の思い出を語っていただくパネル展示などを行いました。

(資料担当 志村)



TOPIC2

ハヶ岳の風を感じる ソフトクリーム

当館南入口の「図書カフェ by 白州・山の水農場」はオープンから5年目の今年春、メニューをリニューアルし、「山のソフトクリーム(440円)」が加わりました。山梨で育てた牛の生乳でつくるさっぱりすっきりミルクソフトクリームです。ぜひ一度ご賞味ください。

(図書カフェ by白州・山の水農場 水谷)



TOPIC3

子どもの読書 オープンカレッジ(第2回)を 開催しました

令和7年7月9日(水)、スタジオ・声と表現主宰の宮崎さな多氏を講師にお迎えし、声と表現のレッスン「声を楽しむ、声で伝える」をテーマに開催しました。参加者は講師との言葉のキャッチボールを通して、言葉をイメージし、届け、伝えることについて学びを深めました。(子ども読書推進担当 佐久間)



TOPIC4

「かいぶらりシチズンカレッジ」を 開催しています

今年度も県民の皆様の生活に役立つイベント、知的好奇心を刺激するイベントとして「かいぶらりシチズンカレッジ」を開催しています。テーマは食育から歴史に至るまで多岐に渡っています。様々な団体と協力することで質の高い多様な講座を実現しています。今後どうぞご期待ください。(企画振興担当 望月)

